

第 1 回
G 7 関係閣僚会合誘致推進協議会
資料

営業戦略部

令和 4 年 4 月 1 3 日 (水)

2023年G7関係閣僚会合の誘致について

1 G7誘致のメリット

- ・世界的に注目度の高い国際会議であるG7関係閣僚会合を誘致し、本県の一層のグローバル展開及び県内経済の発展を促進
- ・国際的に重要な枠組への貢献による本県の国際的評価の向上
- ・G7を通じた茨城県及び開催都市等のアピール

2 茨城・水戸における開催意義

- ・明治維新における思想的原動力となった県都水戸の歴史的役割
- ・G7関係閣僚会合の開催に必要な施設が市街地にコンパクトに集積
- ・日本三名園の偕楽園、水戸東武館の武道をはじめ、世界に誇れる歴史や文化が豊富
- ・東京や首都圏空港（成田・羽田）との近接性及び交通利便性
- ・県内における国際会議等の開催実績を活かし、円滑な会議運営が可能
2016年/G7（科学技術） 2019年/G20（貿易・デジタル経済）

3 誘致計画

- (1) 誘致会合 外務または財務大臣会合
- (2) 開催地 水戸市
- (3) 開催時期 2023年（令和5年）6月以降（予定）
- (4) 利用施設
 - ・会議場：新水戸市民会館
 - ・国際メディアセンター：アダストリアみとアリーナ
 - ・宿舎：水戸プラザホテル、水戸京成ホテル、ホテルクリスタルパレス等
 - ・社交行事等：偕楽園、水戸芸術館等

4 誘致活動の状況

- (1) 外務大臣への要望活動
 - 2022年（令和4年） 1月13日 知事、水戸市長が林外務大臣へ要望
（本県選出国會議員7名が同行）
- (2) 外務省への働きかけ
 - 2021年（令和3年） 12月20日 外務省へ誘致計画案の説明
 - 2022年（令和4年） 1月14日 外務省とG7誘致に向けた意見交換
 - 〃 3月11日 外務省による現地調査

(3) 関係者等への協力依頼

- 2021年(令和3年) 12月～ 本県選出国會議員、県議会及び市議会議員へ協力依頼
水戸市内ホテル及び経済団体等訪問
- 2022年(令和4年) 3月3日 ドイツ駐日大使への働きかけ

5 今後のスケジュール

- 2022年(令和4年) 6月 ドイツG7サミット開催(6/26～28)までに、日本G7サミット開催地が決定。関係閣僚会合の決定はそれ以降の見込み。
- 2023年(令和5年) 6月以降 G7サミット・関係閣僚会合の開催

6 今後の主な取り組み

誘致決定後には、行政、議会、産業、観光等関係団体で推進組織を設置予定

【参考】G20茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合推進協議会

目的：官民一体となった受入体制整備

構成員：県、県議会、市、市議会、関係団体等29団体

事業：大臣会合の開催支援、海外要人等へのおもてなし、海外に向けた魅力発信等

【参考】他都市の立候補状況(報道情報)

(首脳) 3カ所(愛知県・名古屋市、広島県・広島市、福岡県・福岡市)

(大臣) 本県を含む24カ所

- ・外務：栃木県・日光市、兵庫県・姫路市、宮崎県・宮崎市、広島県・広島市
- ・財務：大阪府・堺市

各国要人の移動に伴う時間や効率性を最大限考慮し、コンパクトなエリアの中で会場や国際メディアセンター、宿舍を配置し、円滑な会議運営を目指す。

会議場

新水戸市民会館

※2023年7月オープン
 プレ利用により、
 会議日程に柔軟に対応



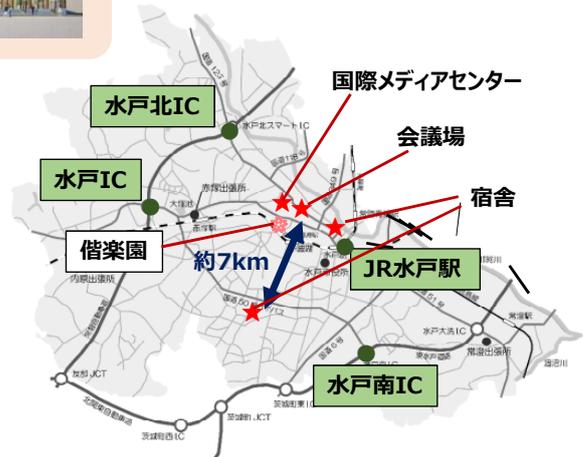
国際メディアセンター

アダストリア
 みとアリーナ



宿舍

- ・水戸プラザホテル
- ・水戸京成ホテル 等



社交行事

茨城らしいおもてなしと水戸の「道」を感じ、日本文化を体感できる場を提供

<晩餐会・歓迎レセプション会場>



水戸プラザホテル



借楽園・迎賓館
 (2022年度中オープン)
 「おもてなしと迎賓の場」として
 唯一無二の空間を創出



<エキスカーション>



水戸芸術館・水戸室内管弦楽団コンサート



借楽園「好文亭」での茶会



「道」を照らす「水府提灯」

<茨城らしいおもてなし>

常陸牛や地酒等の茨城の誇る食や
 守り続けてきた伝統・文化でのおもてなし



大洗「神磯の鳥居」



日本一の花火師「野村花火」



G7サミット（主要国会議）について

1 G7サミット（主要国会議）概要

- ・仏、米、英、独、日、伊、加（議長国順）の7か国及び欧州連合（EU）の首脳が参加して毎年開催される国際会議。
冷戦終結後、ロシアも加わったG8サミットが開催されてきたが、ウクライナ情勢を受けたG8への参加停止により、2014年以降は露を除く7か国及びEUの首脳によるG7サミットとなっている。
- ・主要国会議の前後に、外相会合他関係閣僚会合が開催される。
- ・2022年G7ドイツサミットが6/26～28にバイエルン州エルマウ城で開催
- ・日本は2023年のサミット議長国

2 近年のG7関係閣僚会議の開催状況

| | 2000 | 2008 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | |
|-------------------|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 首脳会議開催地(国) 開催年 | 沖縄 | 洞爺湖 | 伊勢志摩 | イタリア | カナダ | フランス | 米国 | 英国 | |
| 関係閣僚会議 | 外務 | 宮崎 | 京都 | 広島 | ○ | ○ | ○ | リモート | ○* |
| | 財務 | 福岡 | 大阪 | 仙台 | ○ | ○ | ○ | リモート | ○ |
| | 科学技術 | | 沖縄 | つくば | ○ | | | リモート | リモート |
| | エネルギー | | 青森 | 北九州 | ○ | ○ | | | |
| | 環境 | 大津 | 神戸 | 富山 | ○ | | ○ | | リモート |
| | 開発 | | 東京 | | | ○ | ○ | | ○* |
| | 農業 | | | 新潟 | ○ | | | | |
| | 厚生／保健 | | | 神戸 | ○ | | ○ | | リモート |
| | 交通 | | | 軽井沢 | ○ | | | | リモート |
| | 情報通信 | | | 高松 | ○ | | | | |
| | 教育 | | | 倉敷 | | | ○ | | |
| | 文化 | | | | ○ | | | | |
| | デジタル技術 | | | | | | ○ | | リモート |
| | 男女共同参画 | | | | ○ | ○ | ○ | | |
| | 内務（安全） | | 東京 | | ○ | ○ | ○ | | リモート |
| | 貿易 | | | | | | | | リモート |
| | イノベーション | | | | | ○ | | | |
| 労働／雇用 | | 新潟 | | ○ | ○ | ○ | | | |
| 開催会合数 | 3 | 8 | 10 | 13 | 8 | 10 | 3 | 9 | |

※ 外務・開発大臣会議として開催